

322059	子どもたちの笑顔があふれ、みんなが夢を抱けるまち “おおだ”
 おおだし 大田市	〒694-0064 大田市大田町大田口1111 TEL: 0854 (82) 1600 FAX: 0854 (82) 8944 E-mail: o-seisaku@city.oda.lg.jp H.P.: https://www.city.oda.lg.jp/
	(基本構想) R1~R8(第2次大田市総合計画) (基本計画) R5~R8(後期基本計画) (都市交流) 大田廣域市(韓国)、岡山県笠岡市
(市の花) れんげつじ (市の木) うめ (市の鳥) ひらめあなご (地域指定) 農工、過疎、辺地、農振、山振、特土	(一部事務組合加入状況) 退職手当

概要

○人口・世帯 (人,世帯)

	人口	世帯数
R 3	32,369	15,560
R 4	31,838	15,525
R 5	31,259	15,527

沿革

平17.10.1	合併	大田市、温泉津町、仁摩町
----------	----	--------------

○面積 (km²)

総面積	水田・畑地	山林	可住地面積
435.3	37.8	240.8	47.6

○有権者数 (人)

総数	男	女
27,812	13,167	14,645

産業

○就業者人口・比率 (人,%)

第1次	1,404	8.9
第2次	4,191	26.6
第3次	10,156	64.5

○農家・事業所・商店数

農家数	1,629 戸
事業所数	70 所
商店数	397 店

○総生産額 (百万円)

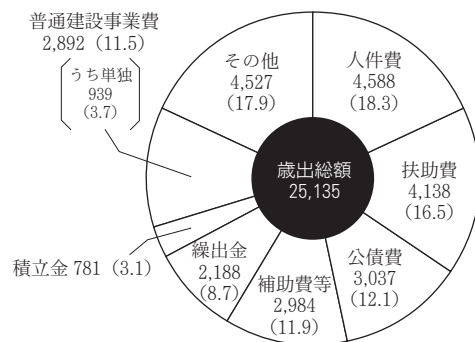
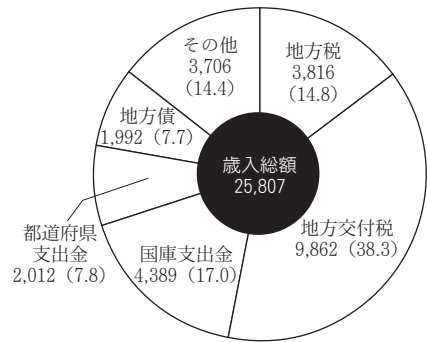
工業	51,499
商業	45,057

財政

○決算収支 (百万円)

年度	歳入	歳出	形式収支	繰越財源	実質収支	単年度収支	積立金	繰上償還金	積立金取崩額	実質単年度収支
R 3	28,932	27,947	985	157	827	534	0	0	0	534
R 4	25,807	25,135	672	85	587	△ 241	0	0	0	△ 241

○主な歳入・歳出 (百万円,%)



○主要指標等 (百万円,%)

財政力指数	0.29
標準財政規模	13,124
経常収支比率	96.0
人件費	29.7
物件費	14.0
公債費	22.0
扶助費	7.5
補助費	10.0
維持補修費	0.7
繰出金	12.0
実質収支比率	4.5
積立金現在高	5,609
財調	1,625
減債	1,248
その他	2,736
地方債現在高	31,125
債務負担行為現在高	1,588
積立金現在高比率	42.7
地方債現在高比率	237.2
債務負担行為現在高比率	12.1
健全化判断比率	-
実質赤字比率	-
連結実質赤字比率	-
実質公債費比率	11.1
将来負担比率	68.3

○市町村税の状況 (百万円)

個人所得割	1,187
法人税割	290
固定資産税	1,762

公共施設整備状況

都市公園等(箇所数)	15	体育館数	10
公営住宅等(戸数)	251	陸上競技場数	1
老人ホーム数	0	野球場数	2
公民館数	0	プール数	2

公営企業の状況

法適用/水道、病院、下水道(公共下水道)
法非適用/下水道(農集、特地)、宅地造成

その他

○現在継続中の主要事業

事業名	事業期間	総事業費	今年度事業費
大田市駅前周辺東側土地区画整理事業	R 2 ~ R 10	-	1,101百万円
都市構造再編集中支援事業及びまちなかウォーカーブル推進事業	R 5 ~ R 9	-	142百万円

○今後の主要事業

事業名	事業期間	概算事業費
上記事業の継続		

○祭・イベント

大田市彼岸市(3月、9月)、やきもの祭(4月、11月)、天領さん(8月)、温泉津温泉夏祭り(8月)、にまごいせ祭り(7月)、三瓶高原クロスカントリー大会(10月)、さんべ祭(10月)、時の祭典(12月31日)、五十猛のグロ(1月)さんべ志学の雪あかり(2月)

○特産品

石見銀山天領米、生乳、たまご、ぶどう(デラウェア)、メロン、西条柿、石見銀山和牛、温泉津焼(焼物)、石州瓦、海産物(鮮魚、サザエ、ワカメ等)、水産加工品(干物、蒲鉾等)、清酒、ワイン、大あなご、アスパラガス

○公共的宿泊施設

国民宿舎「さんべ荘」
(☎0854-83-2011)
国立三瓶青少年交流の家
(☎0854-86-0319)

○観光・レクリエーション施設

石見銀山遺跡(石見銀山資料館、石見銀山世界遺産センター、大久保間歩、龍源寺間歩、五百羅漢)、国立公園三瓶山(三瓶自然館サヘメル、三瓶小豆原埋没林公園、北の原キャンプ場、三瓶温泉)、温泉津温泉、やきもの里、仁摩サンドミュージアム、琴ヶ浜、日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史」・「神々や鬼たちが躍動する神話の世界」

○主要定住施策

- 産業振興(産業人材の育成、企業誘致の推進等)
- 子育て支援(第3子以降保育料・副食費無料、中学生以下医療費無料等)
- 住宅対策(空き家バンク制度)
- 魅力あるまちづくり(持続可能なまちづくり推進事業等)
- 定住推進員及び支援員の設置
- Uターン者受入支援制度(おおだに住もう移住者定住支援事業、わくわく大田生活実現支援事業)

〈組織〉

○ 執行機関

市長	楫野 弘和 (任期：R 7.10.29)	職員数	755 人
副市長	船木 三紀夫 (任期：R 7. 3.31)	普通会計	425 人
		公営企業	330 人

○ 議会関係

議長	小林 太 (任期：R 8. 4.10)
副議長	塩谷 裕志 (任期：R 8. 4.10)
議員定数	18 人

〈職員給与〉

○ ラスパイレス指数

R 2	98.5
R 3	98.2
R 4	98.8

〔庁舎所在地〕

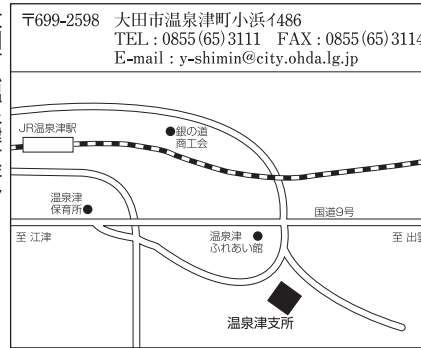


○ 行政機構



〈支 所〉 温泉津支所、仁摩支所

大田市(温泉津支所)



大田市(仁摩支所)

